

平成28年6月30日(木)

## ミニディスクロージャーの発行について

- 当社の平成27年度の業績、ビジネスモデル(本業支援)、地方創生などの取り組みを掲載したミニディスクロージャー(第133期営業のご報告)を発行しました。
- 地方創生にかかる情報発信の一環から地元岡山県を象徴する後樂園の写真を表紙に採用いたしました。

株式会社トマト銀行(取締役社長 高木 晶悟)は、平成27年度の業績、ビジネスモデル(本業支援)、地方創生などの取り組みを掲載したミニディスクロージャー(第133期営業のご報告)を発行いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1 主な内容

- (1) トップメッセージ
- (2) 経営ビジョン(10年後の目指す姿)、中期経営計画「トマトみらい創生プラン ～進化への挑戦 ～2018」  
⇒お客さまの頼れるパートナーとして、幸福・成長・発展を多面的に支援し、地域の活性化に貢献するとともに、お客さまを深く理解し徹底的に寄り添うことで持続する信頼関係を確立することなどを基本方針としています。
- (3) 「本業支援(トマト銀行のビジネスモデル)」、「本業支援アクション先活動」のご説明  
⇒本業支援とは、お客さまのライフステージ(創業から事業承継)に徹底的に寄り添い、様々なニーズに対して全社を挙げて迅速かつ的確にお応えすることで、お取引先企業の業績や企業価値の向上に貢献し、お客さまの経営力を高めていく支援活動です。
- (4) 平成27年度のトピックス  
⇒神戸支店リニューアルオープン、経営者のための知的資産経営セミナーの開催、せとうち台湾食品商談会の開催、第5回トマトアグリフードフェアの開催、「もんげー岡山!定期預金」の継続実施、トマトWEB完結ローン「スマート」取り扱い開始、地域の安心・安全見守り活動、岡山市・倉敷市との包括協定締結など
- (5) 働き方改革による生産性向上の取り組み
- (6) 当社の概要、役員、トマト銀行グループ
- (7) 業績ハイライト(単体)、株式の状況・株式のご案内

#### 2 特長

株主の皆さまや、お客さまなど多くの方に手に取っていただけるよう、以下の点に配慮いたしました。

また、環境に配慮したベジタブルオイルインキ(植物油インキ)を使用しております。

- トップメッセージとして、高木社長が平成27年度の業績・取り組みについて分かりやすく解説しています。
- 写真や図を多く使うことで、お客さまや株主の皆さまに親しみを感じていただけるよう配慮しました。
- 当社の様々な取り組みに関するページを中心に構成し、当社をより理解していただける内容にしました。
- 大きさをA4サイズにし、見やすいユニバーサルデザインフォントを使用しております。

- 3 仕様 カラー 10ページ
- 4 発行日 平成28年6月29日(水)
- 5 作製部数 13,000部
- 6 配布場所 当社本支店および住宅ローンセンター、ビジネスサポートプラザの店頭

以上